

あさひ小学校森林保全活動に参加しました

～ 庄内森林管理署 ～

開催日：令和8年6月19日

開催場所：鶴岡市大鳥部内

朝日庄内森林生態系保全センターが企画する、地元の小学生に森林整備活動を通じ、森林の公益的機能などを学んでもらうことを目的とした活動に、庄内森林管理署から5名がお手伝いとして参加してきました。

当日は、あさひ小学校5年生の児童20名と5班に分かれ、スギの生育を妨げる劣勢木を、のこぎりで伐採する作業を行いました。

安全に作業ができるように、職員がお手本をみせ作業開始です。

のこぎりを使うのが初めての児童も多く、最初は、慣れないのこぎりに手こずっていましたが、木が倒れると歓声が上がりました。

また、2巡目の丸太切りでは、自分専用のコースター作りということもあり、真剣に鋸を引き、サンドペーパーできれいに仕上げ、「家族に自慢する」と、得意げに友達同士で見せ合っていました。



のこぎりに悪戦苦闘する児童



黙々とコースターに磨きをかける

豊かな自然に囲まれた環境で育った児童たちも、山で学習する機会は少ないそうです。

子供たちが自然に触れ、少しでも森林に興味を持ってもらえるよう、これからもこのような活動に協力してまいります。